

THE FUJI SHINKIN BANK

富士信用金庫ディスクロージャー誌  
2011



# 地域の皆様とともに、確かな明日へ。



理事長 小滝 勝昭

## ごあいさつ

平素より私ども富士信用金庫に格別のご愛顧お引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も「ふじしん」のご理解を深めていただきたく「富士信用金庫ディスクロージャー誌2011」を作成いたしました。本誌では当金庫の経営方針や業績、地域社会への取組みなどについてご紹介しておりますので、ご高覧いただき、当金庫についてより一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年3月に発生した東日本大震災では、地震と津波が東北地方に甚大な被害をもたらし、さらには福島第一原子力発電所における放射能汚染の問題も未だに収束を見せておらず、被災地では不慣れた生活を強いられ、被災された多くの方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心からお祈りいたします。

当金庫における平成22年度の業績については、急速な円高の進行や株価の低迷などにより国内経済および地域経済ともに厳しい状況が続きましたが、堅実な資金運用に努めたことから増収となりました。また地域の皆様のご支援とご協力により、預金残高は3,000億円を超えることができました。

平成22年度を振り返りますと、ギリシャに端を発した財政危機はポルトガルやスペインに波及し、ユーロ圏諸国の主要な金融機関ではストレス・テストが実施されるなど各国の財政状態も注目されることとなり、財政赤字を抱える日本の国債については格付が引き下げられました。また国内における「ねじれ国会」による不安定な政局の中で起きた尖閣諸島沖事件に絡む一連の対応は、中国からのレアアースの輸入が中断されるに至り、資源を輸入に頼る日本の脆弱な体質が浮き彫りとなりました。一方で、小惑星探査機「はやぶさ」の帰還、日本人のノーベル化学賞受賞、サッカーワールドカップの日本チーム決勝トーナメント進出など、日本の力を感じられる明るいニュースもありました。

地域経済では地場産業である製紙業を中心としてリーマン・ショック以前の水準程度にまで持ち直しの動きが見られ始めておりましたが、東日本大震災後の電力供給力不足や消費マインドの縮退などによる経済活動停滞の影響が出始めており、総じて厳しい状況が続いております。

信用金庫は地域に存在する協同組織金融機関であり、単にお客様からのお申込みに応えるだけでなく、これまで蓄積してきたあらゆる経営資源を駆使してコンサルタント機能を積極的に発揮し、お客様と経営課題を共有し、その解決に向けて共に取り組むことが「ふじしん」の役割であると考えております。もちろん、当金庫がこのような役割を果たすためには、法令遵守態勢やリスク管理態勢などの内部態勢を充実させるとともに、経営の効率化と適切な収益の確保により十分な内部留保を積み上げることを通じて、強固な経営体質を確立することが重要であると考えております。

末筆とはなりましたが、皆様方の一層のご健勝を祈念申し上げますとともに、ますますのご理解、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## CONTENTS

ごあいさつ	1	◆ トピックス	
◆ プロフィール		講演会／ふじしん友の会	17
信用金庫とは／平成22年度の業績のご報告	2	地域活動への参加／スポーツ大会／ビジネスマッチング／その他	18
◆ 当金庫の考え方		◆ 総代会について	
リスク管理体制～リスクの統括管理をめざして～	3	富士信用金庫総代会等に関する情報開示	19
コンプライアンス～法令遵守～	5	◆ 業務の内容	
富士信用金庫倫理憲章	6	各種業務	21
◆ お客様から寄せられたご意見・ご要望について	7	各種手数料	23
◆ 苦情処理措置・紛争解決措置等の概要	8	◆ 資料編	
◆ 「地域密着型金融推進計画」について	9	単体	25
◆ 「中小企業等金融円滑化法」への取組みについて	10	連結	44
◆ お客様満足度調査	13	◆ 役員・業務組織図	54
◆ 地域貢献活動		◆ 店舗一覧	55
地域貢献活動～地域経済活性化への取組みについて～	14	◆ 沿革	57
		◆ 開示項目一覧	58

# プロフィール

「ふじしん」について



## 信用金庫とは

信用金庫は、中小企業や地域住民の皆様のための「協同組織の金融機関」で、相互扶助を基本理念に、昭和26年6月15日の信用金庫法の施行に伴って誕生しました。

業務内容は銀行と同様の機能を持ちますが、株式会社組織である銀行とは異なる独自の仕組みとなっています。

信用金庫の組織は、会員制度を基盤として限定された一定の地域で営業しているため、この地域の企業や住民の皆様からお預かりした大切な資金はすべて地域経済社会の繁栄のため地元へ還元されております。

今後とも、地域産業の繁栄と地域住民生活の利便性アップを第一とし、法令等遵守の徹底、リスク管理の徹底、経営の合理化・効率化に努め、時代の変化に的確に対応し、上部団体である信金中央金庫との連携を密にして競争力ある経営を目指してまいります。

地元の方に愛され、親しまれ、困ったときに頼りにされる街の金融機関。これが私たち「ふじしん」の基本です。

プロフィール

## 平成22年度の業績のご報告

平成22年度の世界経済は、ギリシャの財政危機を契機としてスペイン、ポルトガルの財政についても問題視されたことから、欧州の主要な金融機関を対象としてストレス・テストが実施されました。その結果、テストを受けた金融機関の安全性が示されたことから、リーマン・ショックに続く金融危機には発展しなかったものの、未だに財政基盤の脆弱な国のリスクが叫ばれており、日本も含め、世界各国の財政状態がクローズアップされる契機となりました。

日本経済については、このような欧州の財政危機や円高に翻弄されながらもリーマン・ショック以前の水準に戻りつつあった矢先、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、地震ならびに津波の被害が東北地方を中心にもたらされ、その後の電力不足による計画停電や、自粛ムードの拡がり等により経済の後退が見え始めました。さらには未だに収拾がつかない原発問題や政権の不安定なども相俟って、日本経済は今後の財政悪化と景気減速が懸念されております。

当金庫の営業地区の経済状況に目を移しますと、震災前までは全体的に持ち直しの動きが見られ始めておりましたが、次第に震災の影響が出始めています。製紙関連では、年度前半から回復の兆しが見られましたが、一般機械製造と同様、収益

面で引き続き厳しい状況が続いており、卸・小売及びサービス関連も同じく横這いから回復の兆しが見えたものの、仕入れ単価の上昇や価格競争により収益面での悪化を余儀なくされております。建設関連は、住宅等の確認申請数は増加となりましたが、公共事業は減少しており横這いから下振れ状況で引き続き厳しい状況にあり、自動車・自動車部品もエコカー減税・補助金の終了と親企業からのコストダウン要請を受け厳しさが増してきています。

また、中小企業等金融円滑化法の施行を受け、お客様の実態を考慮した返済条件とするよう弾力的な対応を推進するとともに、商工会議所などの外部機関と連携した経営相談業務に参画したり、ビジネスマッチングにも積極的に取り組んだり、当金庫がこれまで蓄積してきたノウハウを活かし、金融仲介機能を積極的に発揮するための取組みも推進してまいりました。

一方で、懸賞付定期預金、退職者向け金利優遇定期預金、年金受給者向け優遇定期預金、子育て応援普通預金等を発売し、預金の増強にも引き続き努めてまいりました。

このような諸施策のもと、当金庫の事業概況は次のようになりました。

信用金庫とは  
平成22年度の業績のご報告

### 預金積金

厳しい経済環境ではありましたが積極的な増強に努めた結果、一般法人預金は企業の手許資金が薄い中で前年度末に比べ21.38%、83億円の増加となり、個人預金についても所得環境が厳しいながらも2.91%、68億円の増加となりました。個人預金が年間を通じて好調に推移した要因としては、懸賞付定期預金、年金優遇定期預金、退職金優遇定期預金等、個人預金者向けの定期預金商品を中心に増強に努めたことが考えられます。最終的に平成23年3月末の預金残高は3,089億円となり、前年度比11.41%、316億円の増加となりました。なお、富士市会計指定金融機関受託等により公金預金は164億円の増加となりました。

### 預かり資産

平成19年9月の金融商品取引法施行に対応し、お客様一人一人のニーズに適合した取扱いに努めてまいりました。平成23年3月末の預かり資産残高は、7,228百万円となりました。

### 貸出金

事業性融資については、地域金融・経済の安定強化を図るため全国緊急保証制度の積極的な活用と地域密着型金融の取組み支援に努めました。また、住宅ローンにつきましては、相談プラザの活用を図りながら積極的に取り組みました。その結果、平成23年3月末の貸出金残高は1,542億円と対前期比3,121百万円、2.06%の増加となりました。

### 収益

経常収益は、前期比250百万円増加の6,134百万円、経常費用は、前期比426百万円増加の5,606百万円となりました。

本業のもうけを示すコア業務純益は、システムの入替えなどによる経費が若干増加し、前期比1百万円減少の1,439百万円となりました。

利益面では、債券価額上昇に伴い債券の売却を行ったことなどにより、経常利益528百万円、当期純利益442百万円を計上いたしました。



# 当金庫の考え方

健全な経営のために

## リスク管理態勢 —リスクの統括管理をめざして—

### 基本的な考え方

金融のグローバル化や金融業務の多様化、諸規制の緩和に伴い、私たちをとりまく環境は非常に速いスピードで日々大きく変化しております。その結果、リスクは様々な分野に広がり、かつ複雑化しているため、高度なリスク管理が求められるようになってきております。そのような流れの中で地域に生きる金融機関として、私たちはリスクに囲まれながらも、積極的に融資に取り組んでいく姿勢が重

要であると考えております。しかし一方で、健全性を損なわない強靱な体質も要求されております。

当金庫では、多岐にわたるリスクを可能な限り把握し、統括的に管理し、経営の健全性を損なわないようにすべく、従来から組織を整備してまいりました。今後とも皆様に安心してお取引いただけるような金庫を目指し、一層「リスク」を管理していくように努めてまいります。

### リスクの統括管理

当金庫では、リスク管理規程に基づき、多岐にわたるリスクのうち計数で把握することが可能なリスクを総合的に把握しておく必要性から、スタッフ部会を下部組織に置いた「リスク管理委員会」で統括管理を行っております。

これらの会は、業績の推移を含め金庫のトータルのなリスクを管理し、様々な角度から審議を行い、重要な諮問機関として運営されております。

#### 信用リスク管理

信用リスクとは、取引先の経営状態の悪化などにより、貸出債権の元本、利息が回収困難となり損失を被るリスクをいいます

当金庫では、融資部が「信用リスク主管部」として信用リスクの管理を行っております。平成10年以来、「金融再生法」を厳守した厳格な自己査定基準にて、不良債権の処理に努めてまいりました。自己査定の実行部門としては融資部に資産管理課が設置されており、事後管理も徹底して行っております。

また、日常の融資業務についても営業部門とは独立して融資部が統括しており、個別案件毎の信用リスクを考慮した審査態勢のもとで、定量、定性の両面から分析を行い、より充実した運用に努めております。

営業店融資担当者に対しても、融資案件にスムーズに対応できるよう、スキルアップを図っております。「審査実務トレーニー制度」、「財務分析研修」、「融資担当者会議」などを常時開催し、適正な融資態勢をめざしております。

#### 市場リスク管理

市場リスクとは、金利、為替、株式等の様々な市場のリスク・ファクターの変動により、資産及び負債（オフバランス資産を含む）の価値が変動し損失を被るリスク、資産及び負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスクをいいます。

当金庫では、市場リスクが経営に与える影響を認識し、ポジション

枠やリスクリミットを導入するなど、リスクを適切にコントロールしながら、市場部門の収益の安定化及び金融資産の健全性確保を図っています。

また、市場部門の相互牽制のため、フロントオフィス、バックオフィス、ミドルオフィスを組織的に分離しています。

#### 流動性リスク管理

流動性リスクとは、予期せぬ資金の流出により通常より著しく高い金利での調達を余儀なくされることや、通常より著しく不利な価格での取引を余儀なくされることで損失を被るリスクをいいます。

当金庫では、支払準備資金を主に信金中央金庫に預け入れ、信金中央金庫が流動性への対応を図るといった業界としてのバックアップ態勢が整っています。

#### 事務リスク管理

事務リスク管理とは、事務処理に係るリスクを適正に把握し、適正なリスク管理を行うことにより資産の健全性と収益性を図ることを目的としております。

事務リスク管理においては、常に事務リスク発生の危険性を把握し、これを極小化するため、適切な事務規程等の整備を図るとともに、厳正な事務手続・事務処理の指導・管理に努めております。

#### 人的リスク管理

人的リスクとは、人事運営上の不公平・不公正（報酬手当・解雇等の問題）及び差別的行為（セクシャルハラスメント等）から生じる損失・損害を言います。

当金庫では、能力・職務・実績に対する賃金体制の確立を図り、又、明朗かつ働きがいのある職場づくりの実現を目指しています。

#### 有形資産リスク管理

有形資産リスクとは、災害その他の事象から生じる有形資産の毀損・損害を言います。

当金庫では、店舗設備の耐震診断を実施し、耐震化を検討しています。



**システムリスク管理** (コンピュータ・システムの安全対策)

金融業務の多様化や事務量の増大に柔軟に対応し、正確で迅速な事務処理により、地域の皆様のご信頼・ご愛顧にお応えするため、システム化への投資や安全対策の充実に努めています。  
 具体的には事務処理を基本にコンピュータ・システムによる各種事務処理等の集中化を積極的に進めるとともにシステム検証の機能を強化させ、正確で迅速かつ厳正な事務取扱を推進しています。  
 また、安全対策については、金融機関のコンピュータ・システムは

高い公共性及び広汎性を有していることから、情報保護資産に関する基本方針「セキュリティ・ポリシー」や個人情報保護宣言「プライバシー・ポリシー」、危機管理計画書「コンテンジェンシー・プラン」等に基づく安全対策のほかシステムのバックアップや通信回線の二重化を確保するなど、システムリスクへの安全対策について、より一層の強化を図っています。

**評判リスク管理**

評判リスクとは、資産の健全性や収益力、自己資本などのリスク耐久力、規模、成長性、利便性などの評判を形成する内容の劣化や風評により、お客様からの評判が低下するリスクをいいます。  
 当金庫は、高い自己資本比率を維持しており、高いリスク耐久力を持っています。

**リーガルリスク管理**

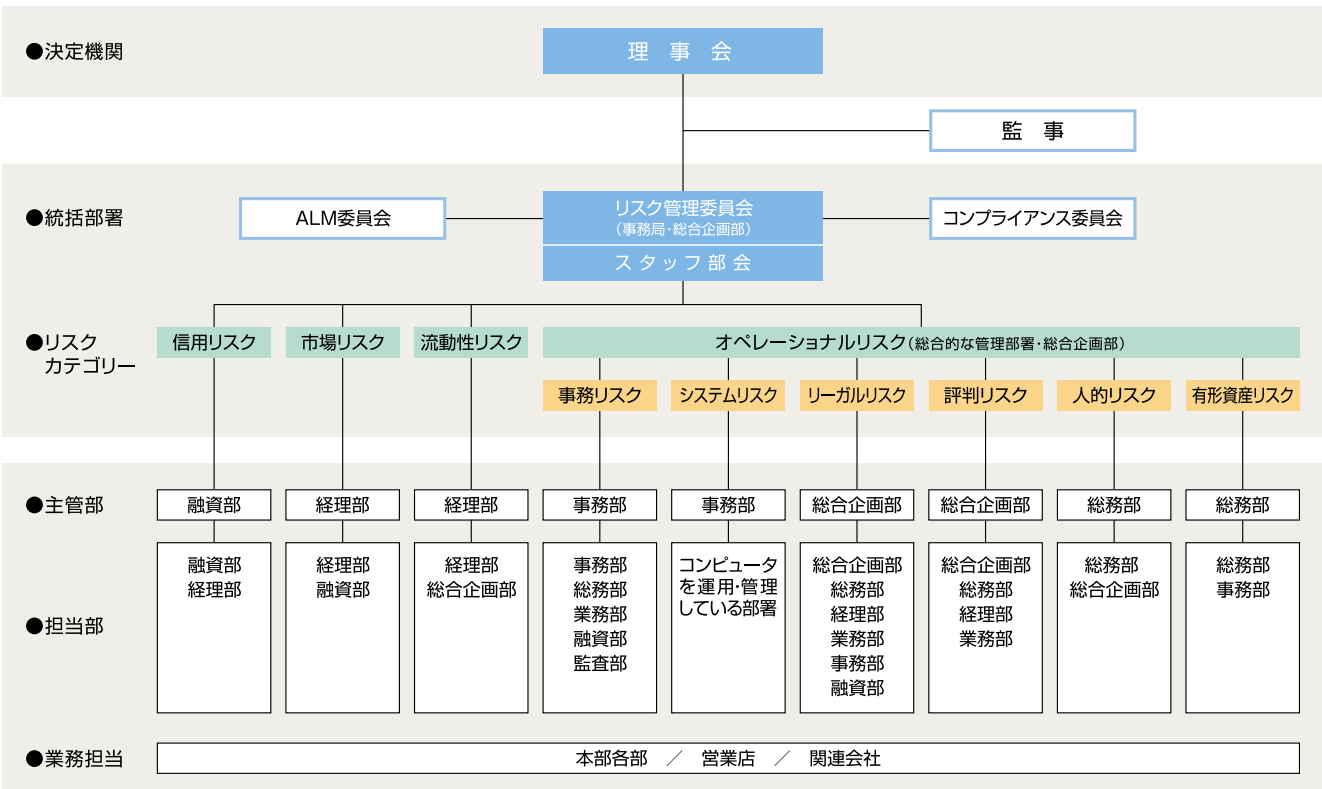
リーガルリスクとは、金庫経営、金庫取引などに係る法令・庫内規程等に違反する行為またはそのおそれのある行為が発生することによって、当金庫の信用の失墜を招き損失を被るリスクをいいます。当金庫では、経営方針・コンプライアンス基本方針・行動規範・遵守基準などに則り、全部署を担当部署とし、主管部署を総合企画部に置いて、リスクを適切に把握・管理しております。

**ALM管理**

ALMとは、Asset Liability Managementの略で、資産と負債をコントロールし、適正な収益の確保と適切なリスク管理を図ることをいいます。  
 金融の自由化・国際化が進むにつれ、市場リスクはますます複雑化しております。  
 近年続いている「低金利」は、金利リスク・価格変動リスクを増大させている原因の一つでしょう。  
 当金庫では、ALMのシステム対応を実施しており、「ALM委員会」

を中心として定期的なリスク管理を行っております。  
 金融機関にとっての「運用と調達のバランス」は、基本的でありながらも重要なテーマです。  
 内在する様々なリスクを明確に現状分析し、安定した収益確保とリスクの軽減を図っていくことが、健全経営を維持するための重要課題の一つと認識しております。  
 多様化するリスクに前向きにかつ厳格に対処できるよう、これからも努力していきます。

**リスク管理に関する体系図**



# 当金庫の考え方

健全な経営のために

## コンプライアンス —法令遵守—

近年、様々な企業で法令違反・規則違反とも思える色々な事件が発覚しております。このような事件は、お客様からの信頼を無くし、その企業の信用を失墜させるだけでなく、その業界の社会的責任・企業倫理が問われる重大な問題にまで発展する可能性があります。

もちろん金融機関も例外ではありませんが、当金庫ではお客様に安心してお取引いただけますよう法令違反などを未然に防止することに全力を注いでおります。

当金庫が独自に確立した「コンプライアンスプログラム」や「コンプライアンスモニタリング態勢」は、法令等遵守に徹底して取り組むための実践網として存在しており、役職員一人ひとりがルールを守り公正な判断で活動することこそ、地域金融機関としての責任を果たす何よりの使命と考えております。

また、日頃お客様から寄せられる要望や苦情などの重要性を認識し、これを漏れなく記録・管理する態勢を確立して、より適切な業務の遂行や事故の未然防止に役立てております。

このように、今後もお客様からより一層信頼され、安心してお取引いただけるよう態勢の強化に努めていくため、全役職員が常にコンプライアンスを意識する企業風土の醸成を目的として、「富士信用金庫倫理憲章」を制定いたしました。



コンプライアンス研修

### コンプライアンスプログラム

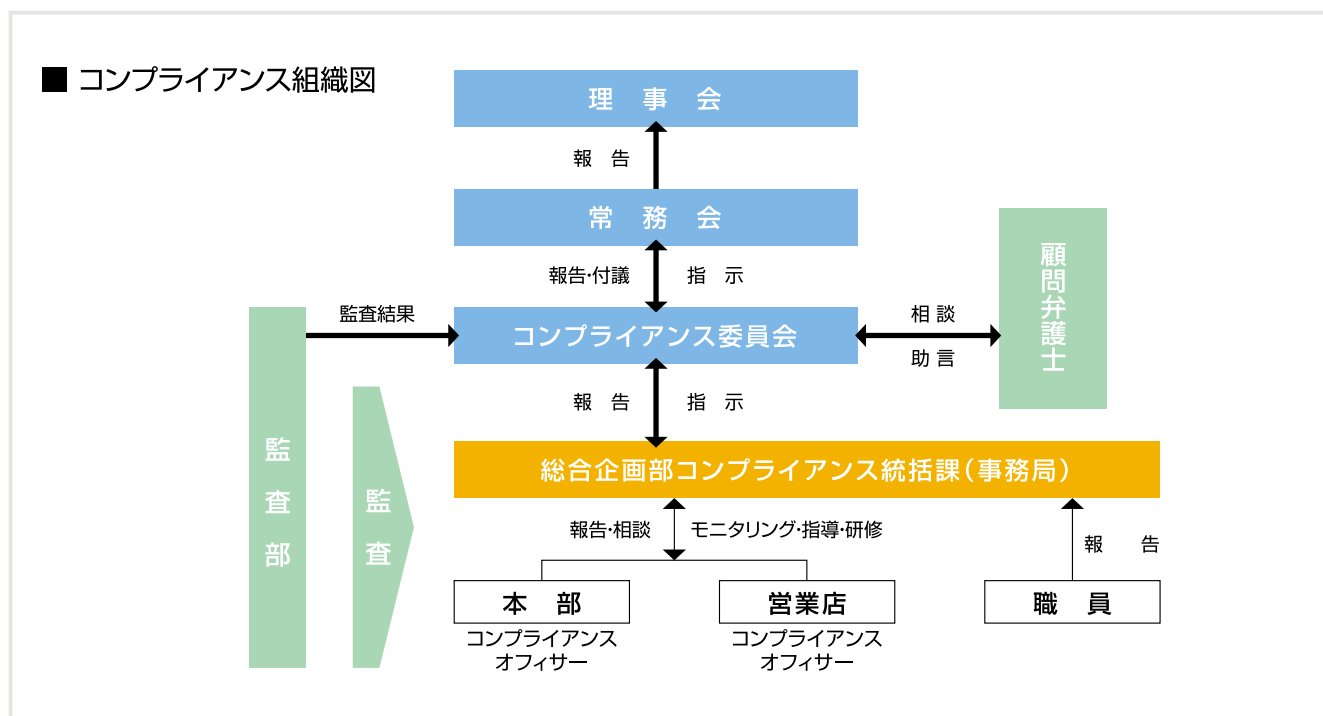
コンプライアンス統括部署は、より高いレベルのコンプライアンスを実践させるため、毎年、具体的な実践計画(コンプライアンスプログラム)を策定しています。プログラムの実践とそのモニタリングなどの事後管理も徹底して行っており、教育指導態勢は万全です。

### コンプライアンスモニタリング態勢

当金庫では、コンプライアンスに積極的に取り組むため、コンプライアンス統括部署(総合企画部コンプライアンス統括課)と各部署にコンプライアンス担当責任者(コンプライアンスオフィサー)を配置してコンプライアンスに係る「連絡・報告・指導」を行う態勢としております。

そして、この態勢を適切に機能させるため、コンプライアンス統括課が定期的なモニタリングや指導を行うとともに、態勢全体の監査を監査部が行う態勢を確立しています。

当金庫の考え方  
コンプライアンス —法令遵守—



## 富士信用金庫 倫理憲章

1. 私たちは、信用金庫の持つ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努めます。
2. 私たちは、経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客様のニーズに応えるとともに、セキュリティ・レベルにも十分配慮した質の高い金融および非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献します。
3. 私たちは、あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決して反することのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行します。
4. 私たちは、経営等の情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションの充実に努めます。
5. 私たちは、職員の人権、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保します。
6. 私たちは、資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます。
7. 私たちは、信用金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会と共に歩む「良き企業市民」として、積極的に社会貢献活動に取り組みます。
8. 私たちは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除します。



# お客様から寄せられた ご意見・ご要望について

当金庫では、お客様から寄せられるご意見やご要望を真摯に受け止め、営業活動の向上に努めております。

お寄せいただいたご意見・ご要望の一部をご紹介します。

## 駐車場が狭い

- 市街地にある店舗の駐車場は手狭なところが多く、また来店されたお客様以外の方の駐車もあって、当金庫としても対応に苦慮しております。駐車場の確保については時間を要するため、立地等を考慮して対応策を講じていきたいと考えています。

## 記帳台が狭い

- 昨年より伝票のサイズを変更したことに伴い、ほとんどの店舗で記帳台の入れ替えを行いました。材質やスペースを考慮し、さらにプライバシーの保護も守れるようにしました。

## 金利の良い商品はありますか？

- 当金庫において金利優遇のある預金商品は次の通りです。
    - ・年金受給者のお客様を対象とした定期預金「年金優遇定期預金」、定期積金「ほほえみプラン」
    - ・満55歳以上で定年退職されてから6か月以内の方限定の定期預金「粋YO-YO」
    - ・15歳未満の方限定の、子育てを応援する出し入れ自由な普通預金「おーきなーれ!」
- また、23年6月より定期積金の新商品「ふるさと特産品プレゼント付定期積金」を発売しております。  
夏は懸賞付定期預金を発売しており、ご好評をいただいております。

## キャッシュカードのデザインは1種類しかないのですか？

- 総合口座通帳につきましては2種類のカラーをご用意しておりますが、現在のところキャッシュカードのデザインは、事業者カードローン以外は基本的に1種類だけとなっております。今後、ご要望が多いようであれば対応を検討していきたいと考えています。

## 他のサービス品はないのですか？

- 各種サービス品につきましては、出来るだけ多くのお客様に喜んでいただけるようなサービス品を選定するよう努力しておりますが、いろいろなお客様がいらっしゃるため、すべてのお客様の希望にお応え出来ていないのが現状です。

## 友の会の旅行の出発地を各営業店にしていだけませんか？

- 友の会の旅行の出発地は出発時間の関係もあり、原則として、富士宮駅前、富士駅前、本店としています。出発地を全ての店舗とすることは出来ず、参加されるお客様にはご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解いただきたくお願い申し上げます。

# 苦情処理措置・紛争解決措置等の概要

当金庫は、お客様からの相談・苦情・紛争等（以下「苦情等」と言います。）を営業店又は総合企画部で受け付けています。

1. 苦情等のお申し出があった場合、その内容を十分に伺ったうえ、内部調査を行って事実関係の把握に努めます。
2. 事実関係を把握したうえで、営業店、関係部署等とも連携を図り、迅速・公平にお申し出の解決に努めます。
3. 苦情等のお申し出については記録・保存し、対応結果に基づく改善措置を徹底のうえ、再発防止や未然防止に努めます。

なお、苦情等は営業店または次の担当部署へお申し出ください。

名 称	富士信用金庫 総合企画部
住 所	〒417-8686 静岡県富士市青島町212番地
電 話 番 号	0545-53-3034
F A X 番 号	0545-53-3006
受 付 日	信用金庫営業日 9:00～17:00
受 付 媒 体	電話、手紙、ファクシミリ

※お客様の個人情報は苦情等の解決を図るため、またお客さまのお取引を適切かつ円滑に行うために利用いたします。

4. 当金庫のほか、(社)全国信用金庫協会が運営する「全国しんきん相談所」をはじめとする他の機関でも苦情等のお申し出を受け付けています。詳しくは上記総合企画部にご相談ください。

名 称	全国しんきん相談所 (社)全国信用金庫協会
住 所	〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7
電 話 番 号	03-3517-5825
受 付 日	信用金庫営業日 9:00～17:00
受 付 媒 体	電話、手紙、面談

5. 東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が設置運営する仲裁センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、総合企画部または上記全国しんきん相談所へお申し出ください。なお、各弁護士会に直接申し立てしていただくことも可能です。

名 称	東京弁護士会 紛争解決センター	第一東京弁護士会 仲裁センター	第二東京弁護士会 仲裁センター
住 所	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3
電 話 番 号	03-3581-0031	03-3595-8588	03-3581-2249
受 付 日	月～金(祝日、年末年始除く)	月～金(祝日、年末年始除く)	月～金(祝日、年末年始除く)
時 間	9:30～12:00、13:00～15:00	10:00～12:00、13:00～16:00	9:30～12:00、13:00～17:00

6. 当金庫の苦情等の対応

当金庫は、お客様からの苦情等のお申し出に迅速・公平かつ適切に対応するため、以下のとおり金融ADR制度も踏まえ、内部管理態勢等を整備して苦情等の解決を図り、もって当金庫に対するお客様の信頼性の向上に努めます。

- (1) 営業店および各部署に責任者をおくとともに、総合企画部がお客様からの苦情等を一元的に管理し、適切な対応に努めます。
- (2) 苦情等のお申し出については事実関係を把握し、営業店、関係部署及び総合企画部が連携したうえ、速やかに解決を図るよう努めます。
- (3) 苦情等の対応にあたっては、解決に向けた進捗管理を行うとともに、苦情等のお申し出のあったお客様に対し、必要に応じて手続の進行に応じた適切な説明を総合企画部から行います。
- (4) お客様からの苦情等のお申し出は、全国しんきん相談所をはじめとする他の機関でも受け付けていますので、内容やご要望等に応じて適切な機関をご紹介します。
- (5) 紛争解決を図るため、弁護士会が設置運営する仲裁センター等を利用することができます。その際には、当該仲裁センター等の規則等も踏まえ、適切に協力します。
- (6) お申し出のあった苦情等を記録・保存し、その対応結果に基づき、苦情等に対応する態勢の在り方の検討・見直しを行います。
- (7) 苦情等への対応が実効あるものとするため、内部監査部門が検証する態勢を整備しています。
- (8) 苦情等に対応するため、関連規程等に基づき業務が運営されるよう、研修等により金庫内に周知・徹底します。
- (9) お客様からの苦情等は、業務改善・再発防止等に必要措置を講じることにより、今後の業務運営に活かしていきます。

## 富士信用金庫の

## 「地域密着型金融推進計画」について

## 1.はじめに

当金庫では、平成15年3月に金融庁から公表された「リレーションシップバンキングの機能強化に関するプログラム」、平成17年3月に同庁から公表された「地域密着型金融（リレーションシップバンキング）の機能強化に関するアクションプログラム」に基づき、「地域密着型金融推進計画」を策定し、平成15年4月～平成19年3月の4年にわたり地域密着型金融を推進してまいりました。

金融庁が策定した2次にわたるアクションプログラムと当金庫の「地域密着型金融推進計画」は、前述のように

平成19年3月で終了しましたが、当金庫では、さらなる地域貢献のために、恒久的な施策として地域密着型金融を推進していきたいと考え、平成19年4月から平成21年3月までの2年間にわたり「地域密着型金融推進計画」を策定し、推進してまいりました。

平成21年4月からは、地域密着推進計画を当庫の3か年事業計画（ふじしんつなぐ力2009）に組み入れ、今後も推進してまいります。

## 2.当金庫のめざす姿

- お客様に金融商品・サービスの提供をするだけでなく、情報の提供や提案・アドバイスを通じて当金庫の資源のすべてを利用していただき、お客様にとって、より満足度の高い金融機関となることを目指します。
- 常にお客様のニーズを把握し、迅速にお客様のニーズにお応えできる強い経営体質を確立するよう努力します。

## 3.具体的な取組み

本計画は、以下の3項目を基軸として策定いたしました。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援
2. 事業価値を見極める融資をはじめ中小企業に適した資金供給方法の徹底
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 「地域密着型金融推進計画」の詳細や進捗状況につきましては、当金庫のホームページでご覧いただくことができます。

ふじしんホームページ

<http://www.shinkin.co.jp/fuji/>



# 富士信用金庫の 「中小企業等金融円滑化法」への 取組みについて

中小企業等金融円滑化法（「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」以下、「中小企業等金融円滑化法」と言います。）が、平成24年3月31日まで延長となりました。

当金庫では、地域の中小企業及び個人のお客様への安定した資金供給は、最も重要な社会的使命と位置付け、その実現に取り組んでおります。

また当金庫では、中小企業等金融円滑化法の施行を踏

まえ、これまで以上に中小企業及び個人のお客様からの各種ご相談や貸付条件の変更等のお申込みに迅速かつ適切にお応えするとともに、円滑な金融仲介機能を発揮していくため、「地域金融円滑化のための基本方針」を策定し以下の態勢を整備し積極的に取り組んでおります。

当金庫は、これからも経営相談・指導や経営改善計画の策定支援といったコンサルティング機能を発揮して中小企業及び個人のお客様を最大限支援してまいります。

## 1. 態勢整備の概要

- 円滑な実施に向けて「地域金融円滑化のための基本方針」、「金融円滑化管理方針」、「金融円滑化管理規程」、「金融円滑化マニュアル」を策定し取り組んでおります。
- 各営業店及び本部関連業務部署に「金融円滑化管理担当者」を配置し取り組んでおります。
- お客様からの貸付条件の変更に関するご相談に迅速かつ適切に対応するため、専用の相談受付窓口を設置し取り組んでおります。
- 金融円滑化管理に係るお客様への適切な対応を徹底するため「金融円滑化管理責任者」を選任し取り組んでおります。
- 金融円滑化管理の適切な態勢の整備、確立が行われ、業務の健全性・適切性の観点から有効に機能しているかを管理するために、本部の関連部長から構成される「金融円滑化管理委員会」を設置し取り組んでおります。
- お客様へのきめ細やかな経営改善支援を行うために、融資部経営支援課を置いて取り組んでおります。
- お客様からの貸付条件の変更等に関する苦情に対応するため、総合企画部に直通電話を設置し取り組んでおります。（電話番号 0545-53-2054）

## 2. ご返済条件に関するご相談窓口

- お客様のお取引店までお申し出ください。  
お取引店の担当者が、お客様のご契約内容やご事情を十分に検討させていただいたうえで、適切かつ迅速にご相談に対応いたします。

# 富士信用金庫の 「中小企業等金融円滑化法」への 取組みについて

## 3.貸付条件の変更等の実施状況について

中小企業等金融円滑化法第4条及び第5条に基づく貸付条件の変更等の実施状況について、以下のとおり公表いたします。

### 【お客様が中小企業者である場合】

(別表1) 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額

(単位:百万円)

	平成21年 12月末	平成22年 3月末	平成22年 6月末	平成22年 9月末	平成22年 12月末	平成23年 3月末
貸付けの条件の変更等のお申込みを受けた貸付債権の額	2,103	6,354	10,807	15,139	19,460	23,553
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていなかった貸付債権の額	1,564	4,391	7,463	10,262	13,154	15,711
うち、実行に係る貸付債権の額	1,074	3,721	7,148	9,833	12,150	14,919
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の額	0	0	0	0	0	0
うち、謝絶に係る貸付債権の額	158	158	190	190	190	190
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の額	0	0	0	0	0	0
うち、審査中の貸付債権の額	331	453	67	179	711	488
うち、取下げに係る貸付債権の額	0	57	57	58	103	112
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていた貸付債権の額	538	1,963	3,343	4,877	6,305	7,841
うち、実行に係る貸付債権の額	50	1,282	2,664	4,126	5,318	6,921
うち、謝絶に係る貸付債権の額	224	271	399	434	442	453
うち、信用保証協会等が債務の保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の額	0	0	0	0	0	8
うち、審査中の貸付債権の額	263	354	223	229	432	312
うち、取下げに係る貸付債権の額	0	54	54	86	111	154

(別表2) 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数

(単位:件)

	平成21年 12月末	平成22年 3月末	平成22年 6月末	平成22年 9月末	平成22年 12月末	平成23年 3月末
貸付けの条件の変更等のお申込みを受けた貸付債権の数	66	295	520	825	1,076	1,354
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていなかった貸付債権の数	29	109	200	311	419	536
うち、実行に係る貸付債権の数	17	94	188	294	401	516
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数	0	0	0	0	0	0
うち、謝絶に係る貸付債権の数	3	3	4	4	4	4
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数	0	0	0	0	0	0
うち、審査中の貸付債権の数	9	10	6	10	10	10
うち、取下げに係る貸付債権の数	0	2	2	3	4	6
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていた貸付債権の数	37	186	320	514	657	818
うち、実行に係る貸付債権の数	8	126	257	435	570	739
うち、謝絶に係る貸付債権の数	7	10	25	30	32	35
うち、信用保証協会等が債務の保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数	0	0	0	0	0	2
うち、審査中の貸付債権の数	22	44	32	38	42	27
うち、取下げに係る貸付債権の数	0	6	6	11	13	17

## 【お客様が中小企業者であって、当該中小企業者に対し他の金融機関も貸付債権を有する場合】

## (別表3) 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額

(単位:百万円)

	平成21年 12月末	平成22年 3月末	平成22年 6月末	平成22年 9月末	平成22年 12月末	平成23年 3月末
信用保証協会等による債務の保証を受けていなかった貸付債権に係る債務者のうち他の金融機関に対しても法の施行日以降に貸付けの条件変更等の申込みが行われたことを確認することができた者から、貸付けの条件変更等の申込みを受けた貸付債権の額	513	1,342	2,898	3,194	4,068	4,308
うち、実行に係る貸付債権の額	479	1,124	2,790	3,087	3,349	4,202
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の額	0	0	0	0	0	0
うち、謝絶に係る貸付債権の額	0	0	32	32	32	32
うち、他の金融機関により法の施行日以後になされた貸付けの条件の変更等の実行を認識していた場合の貸付債権の額	0	0	0	0	0	0
うち、審査中の貸付債権の額	34	144	2	1	613	0
うち、取下げに係る貸付債権の額	0	73	73	73	73	73

## (別表4) 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数

(単位:件)

	平成21年 12月末	平成22年 3月末	平成22年 6月末	平成22年 9月末	平成22年 12月末	平成23年 3月末
信用保証協会等による債務の保証を受けていなかった貸付債権に係る債務者のうち他の金融機関に対しても法の施行日以降に貸付けの条件変更等の申込みが行われたことを確認することができた者から、貸付けの条件変更等の申込みを受けた貸付債権の数	13	66	69	82	101	123
うち、実行に係る貸付債権の数	8	48	63	76	90	118
うち、信用保証協会が条件変更対応保証を応諾する旨の判断を示した貸付債権の数	0	0	0	0	0	0
うち、謝絶に係る貸付債権の数	0	0	1	1	1	1
うち、他の金融機関により法の施行日以後になされた貸付けの条件の変更等の実行を認識していた場合の貸付債権の数	0	0	0	0	0	0
うち、審査中の貸付債権の数	5	14	1	1	6	0
うち、取下げに係る貸付債権の数	0	4	4	4	4	4

## 【お客様が住宅資金借入者である場合】

## (別表7) 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額

(単位:百万円)

	平成21年 12月末	平成22年 3月末	平成22年 6月末	平成22年 9月末	平成22年 12月末	平成23年 3月末
貸付けの条件の変更等のお申込みを受けた貸付債権の額	44	316	539	816	986	1,231
うち、実行に係る貸付債権の額	32	261	496	731	866	1,050
うち、謝絶に係る貸付債権の額	0	0	19	19	19	19
うち、審査中の貸付債権の額	11	54	14	25	32	92
うち、取下げに係る貸付債権の額	0	0	8	40	67	67

## (別表8) 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数

(単位:件)

	平成21年 12月末	平成22年 3月末	平成22年 6月末	平成22年 9月末	平成22年 12月末	平成23年 3月末
貸付けの条件の変更等のお申込みを受けた貸付債権の数	2	18	31	47	57	72
うち、実行に係る貸付債権の数	1	13	27	40	48	62
うち、謝絶に係る貸付債権の数	0	0	2	2	2	2
うち、審査中の貸付債権の数	1	5	1	2	2	3
うち、取下げに係る貸付債権の数	0	0	1	3	5	5

注:上記定義は、「中小企業者に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する内閣府令」に基づいております。



# お客様満足度調査

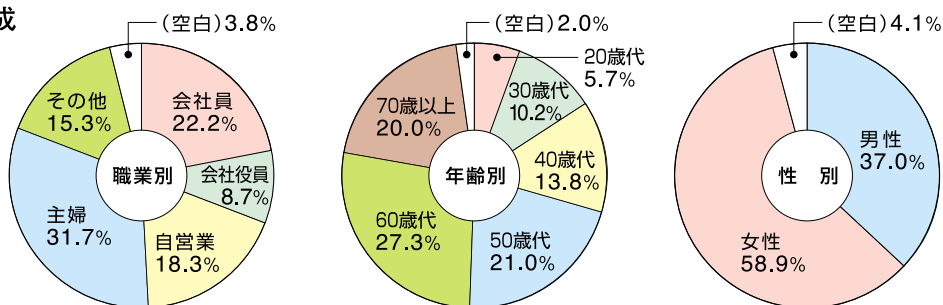
平成22年6月実施

より親しみやすく、頼りになる“ふじしん”となるために、“ふじしん”に対する印象や満足度などをお聞かせいただくためのアンケートを当金庫会員の皆様を対象に実施いたしました。

## 【アンケート内容】

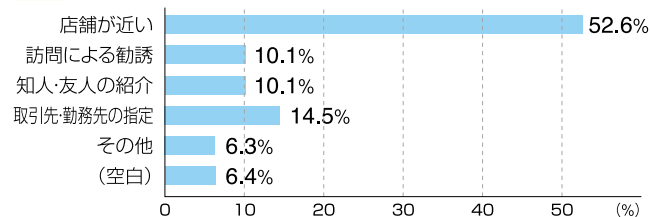
- Q1. ふじしんをご利用いただいたきっかけを教えてください。
- Q2. ご利用いただいている店舗の雰囲気はいかがですか？
- Q3. 日頃、対応する職員の親切さ、丁寧さはいかがですか？
- Q4. 「ふじしん」に満足いただいておりますか？
- Q5. これから先、「ふじしん」との取引を深めたいと思いますか？
- Q6. 金融機関と取引するのに最も重視していることを教えてください。  
①利便性 ②健全性 ③規模 ④サービス ⑤その他
- Q7. 「ふじしん」からアドバイスを受けたいことを教えてください。  
①資産運用 ②税金関係(相続税) ③経営相談 ④その他

## ■ ご回答くださったお客様の構成

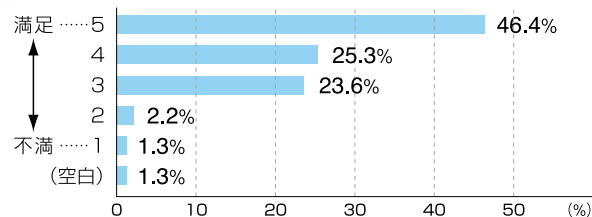


## ■ 集計結果

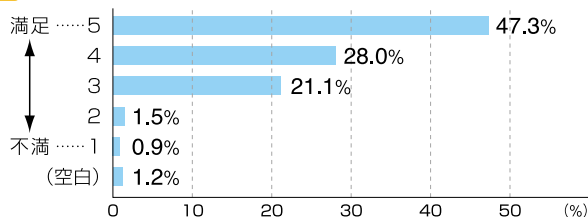
### Q1. ふじしんをご利用いただいたきっかけを教えてください。



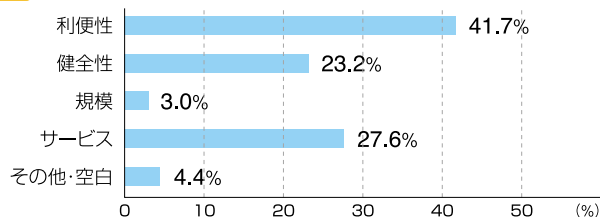
### Q5. これから先、「ふじしん」との取引を深めたいと思いますか？



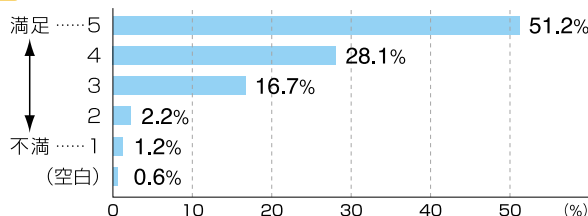
### Q2. ご利用いただいている店舗の雰囲気はいかがですか？



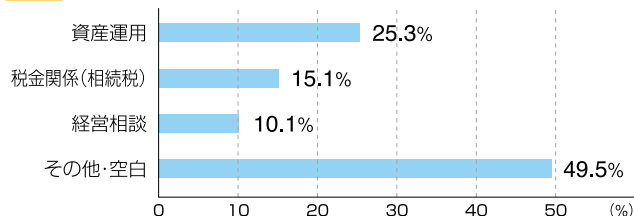
### Q6. 金融機関と取引するのに最も重視していることを教えてください。



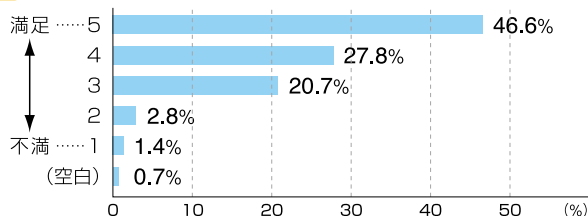
### Q3. 日頃、対応する職員の親切さ、丁寧さはいかがですか？



### Q7. 「ふじしん」からアドバイスを受けたいことを教えてください。



### Q4. 「ふじしん」に満足いただいておりますか？

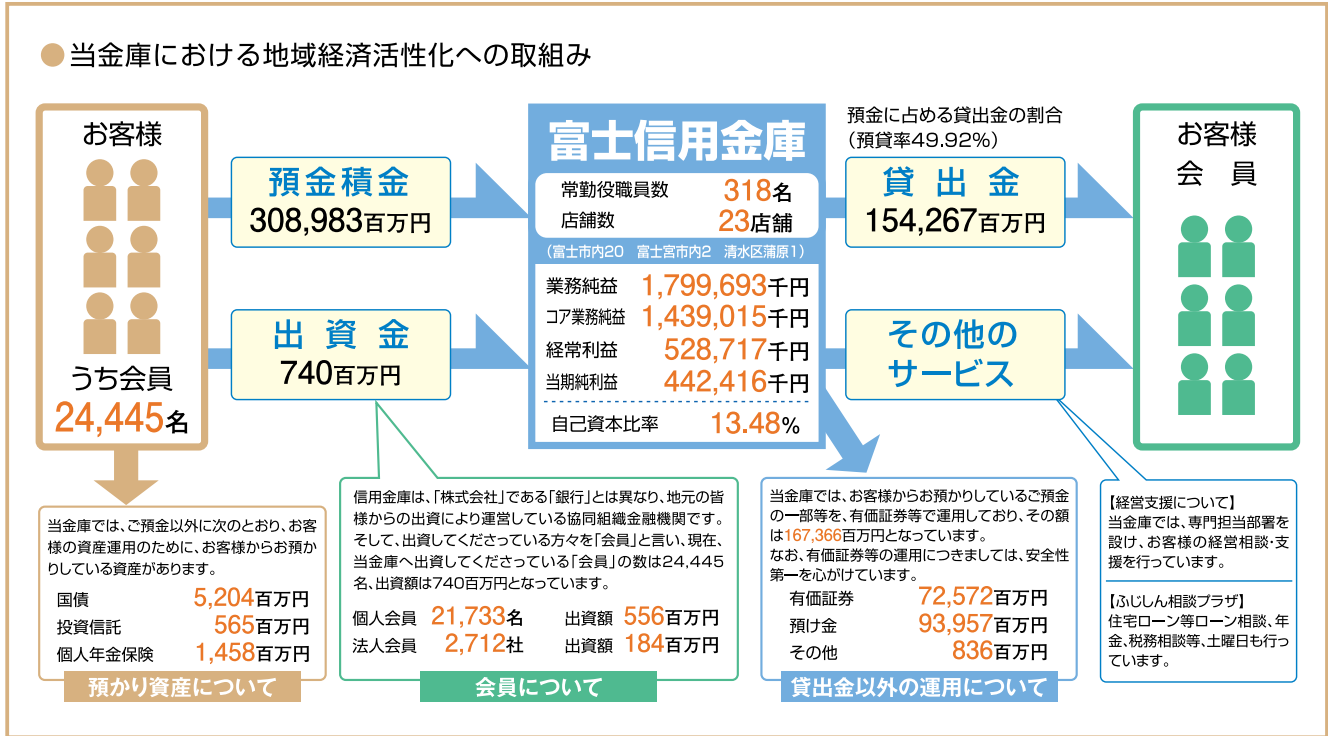


◆アンケートは法人・個人の会員の方21,863先に郵送したものであり、1,627先から回答して頂きました。回答率は7.4%です。  
◆比率については、四捨五入しておりますので合計が100%にならないものもあります。

# 地域貢献活動

地域経済活性化への取組みについて

## 富士信用金庫と地域社会 —地域経済社会に貢献します—



地域貢献活動

富士信用金庫と地域社会 —地域経済社会に貢献します—

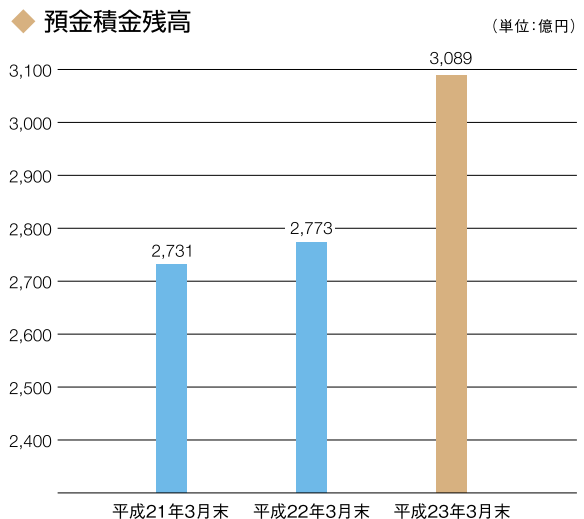
### ふじしんの地域経済活性化への取組みについて

当金庫は、富士市・富士宮市・沼津市(旧戸田村を除く)・静岡市(旧庵原郡蒲原町及び由比町のみ)を事業区域とし、地元の中小企業の皆様や個人の皆様が会員となっており、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。

地元のお客様からお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要としているお客様にご融資し、事業や生活の繁栄のお手伝いをしております。また、地域社会の一員として「地域社会の再生・活性化」に貢献するため、地域の行事や文化、環境、教育といった面にも積極的に参加しております。

### 預金積金等に関する事項(地域からの資金調達の状況)

当金庫では、地域のお客様の着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、新商品の開発やサービスの一層の充実に向けて努力しております。また、事務所にいながら総合振込、給与・賞与振込、口座振替取引をインターネットから持ち込みできる法人向け及び個人向けインターネットバンキングサービスを提供しております。



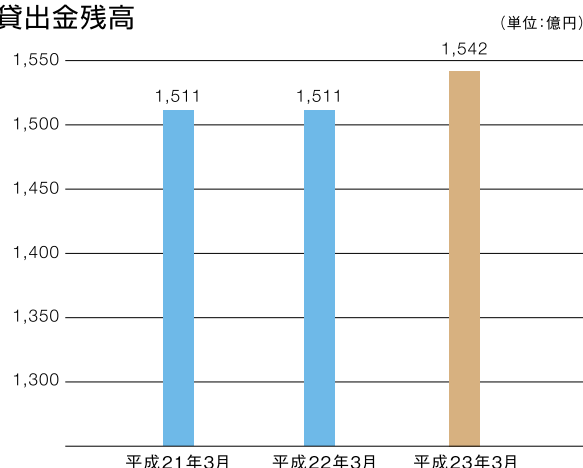
# 地域貢献活動

地域経済活性化への取組みについて

## 貸出金(運用)に関する事項(地域への資金供給の状況)

- お客様からお預りいただいた預金積金につきましては、お客様の様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客様や地域社会に還元しており、富士市・富士宮市・沼津市(旧戸田村を除く)・静岡市(旧庵原郡蒲原町及び由比町のみ)に所在するお客様に対し、設備資金に670億円、運転資金に871億円をご融資しております。そのうち、消費者ローンに406億円、うち住宅ローンに338億円をご融資しております。
- 貸出金業種別の内訳は、製造業18.6%、建設業10.8%、運輸・郵便業5.5%、卸売・小売業6.3%、個人26.3%等の構成割合となっております。
- 融資先を、一先当たり貸出金残高で分類しますと、一先当たり5,000万円未満の貸出先の数が全貸出先数の95.3%、1,000万円未満でも75.1%を占めており、当金庫の融資が一取引先に偏ることなく、小口多数のお客様によって構成されていることがお分かりいただけると思います。
- 当金庫が事業を営んでいる富士市・富士宮市では制度融資を行っており、当金庫の取扱い状況は下表のとおりです。
- 地元中小企業の資金ニーズに迅速に応える商品として商工会議所・岳南法人会・鷹岡商工会会員向け「事業者サポートローン」を提供しております。

### ●貸出金残高



### ●預金積金に占める貸出金の割合(預貸率)

年度	平成21年3月末	平成22年3月末	平成23年3月末
割合	55.31%	54.49%	49.92%

### ●当金庫の取扱い状況

項目	件数	取扱金額
市小口協調融資	334件	763百万円
創業資金	92件	2,361百万円
経営改善資金	160件	1,081百万円

### ●融資金額段階別先数

金額段階	融資先数	
	平成23年3月	割合
100万円未満	5,631先	51.2%
100万円以上1,000万円未満	2,624先	23.8%
1,000万円以上5,000万円未満	2,225先	20.2%
5,000万円以上1億円未満	269先	2.4%
1億円以上5億円未満	218先	1.9%
5億円以上	25先	0.2%
合計	10,992先	

## 貸出以外の運用に関する事項

当金庫では、お客様からお預りしているご預金の一部などを有価証券などで運用しており、その総額は167,366百万円となっております。

なお、有価証券などの運用につきましては、安全性第一を心がけ、リスク管理も十分に行っております。

### ◆余資運用残高(総額)

167,366百万円

◆うち預け金 93,957百万円

◆うち有価証券 72,572百万円

※余資とは預け金・コールローン・金銭の信託・有価証券のことをいいます。

## 取引先への支援など(地域との繋がり)

当金庫では、企業支援のため、過度な保証や担保に依存しない融資商品などの推進にも注力しており、地域金融の円滑化を図っております。地元のお客様からお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元で資金を必要としているお客様にご融資し、事業や生活の繁栄のお手伝いをしております。また、地域社会の一員として「地域社会の再生・活性化」に貢献するため、地域の行事や文化、環境、教育といった面にも積極的に参加しております。

経営者の皆様に対しては、異業種交流・親睦を図る場

として、経済・文化講演会や経営研究会などを行う「ふじしん経済研究会」の開催や、ビジネスマッチング事業としてビジネス交流会のご案内などを行っております。

個人のお客様に対しては、「ふじしん相談プラザ」による住宅資金や年金の相談(平日および土曜営業)、顧問税理士による税務相談(毎週木曜日)を行っております。また、年金相談に関しては、当金庫年金アドバイザーがお客様宅にお伺いするなど、きめ細やかなサービス提供を行っております。

### 【経営改善支援業務について】

当金庫では、地域支援策の一つとして経営支援専門部署による中小企業の経営サポートを行っております。

現在、本部の融資部経営支援課に4名の専門担当者を配置し、各営業店の担当者とともに定期的にお客様企業

を訪問しており、お客様とともに経営の洗い直しをして、実効性のある改善アドバイスなどを行っております。

以下に、その活動内容をご紹介します。

#### ◆課題解決に向けた改善サポートと経営革新の承認による事業改善に取り組んだ事例

飲食業を営むA社は増収を見込んで店舗の建替、および従業員の接客レベルの向上を担い正規雇用への変更を実施しました。しかし、景気の低迷や店舗コンセプトの変更による顧客離れなどにより売上高は伸び悩み、一方で設備投資による償却費や固定費の負担増加により収益性が悪化していました。当金庫では経営支援課がA社の担当税理士と連携し、A社の採算性悪化の要因を分析し役員報酬や従業員の賃金カットなど実効性のあるソリューション

を盛込んだ経営改善10か年計画を策定し、以後は定期的なモニタリングを実施、また経営アドバイスを行うことで収益性は改善に向かっております。また競合飲食店との差別化による新規顧客層の獲得を図るため、A社独自のサービスプランによる集客方法を考案、経営革新計画の承認を取得し企業のイメージアップと従業員のモチベーションの向上により更なる改善に取り組んでいます。

#### ◆課題解決に向けた改善サポートにより経営支援に取り組んだ事例

運送事業を営むB社は業歴も長く従業員の運転技術も高いことから得意先の信頼を得ていました。しかし、準主力荷主企業の移転による契約解除・不況による輸送量の減少などにより受注は減少傾向にありました。そこで当金庫は、静岡県中小企業再生支援協議会と連携してB社の窮境原因を検証し、B社の実車率が同業他社と比較して低いこと、車輻別の損益管理や運送効率管理が実施されていないことなどB社の経営課題を助言し、経営課題の解決

に向けたソリューションを提案、経営改善計画を策定し取り組むこととなりました。現在、運送効率や運送原価等の簡易で正確なデータ入力のために何が必要か等、B社に適した運送管理体制構築をサポートするとともに、ステークホルダーとの調整等を図る体制構築を進めております。また、専門家派遣制度を利用したITコーディネーターによる支援も予定しております。

### ●経営改善支援への取組実績

(平成22年4月～平成23年3月)

(単位:先数)

(単位:%)

	期初債務者数 A					経営改善支援 取組み率 $\alpha/A$	ランクアップ率 $\beta/\alpha$	再生計画 策定率 $\delta/\alpha$
	うち 経営改善支援 取組み 先数 $\alpha$	$\alpha$ のうち期末に 債務者区分が ランクアップした 先数 $\beta$	$\alpha$ のうち期末に 債務者区分が 変化しなかった 先数 $\gamma$	$\alpha$ のうち 再生計画を 策定した 先数 $\delta$				
正常先①	2,570	5	4	5	0.2		100.0	
要注意先	うちその他要注意先②	403	2	32	42	10.4	4.8	
	うち要管理先③	9	0	0	0	0.0	—	
破綻懸念先④	64	8	0	7	12.5	0.0	100.0	
実質破綻先⑤	30	0	0	0	0.0	—	—	
破綻先⑥	14	0	0	0	0.0	—	—	
小計(②～⑥の計)	520	50	2	39	9.6	4.0	100.0	
合計	3,090	55	2	43	1.8	3.6	100.0	

(注)  
 ・ 期初債務者数及び債務者区分は平成22年4月当初時点のものです。  
 ・ 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンなどの先を含みません。  
 ・  $\beta$ には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。  
 ・ なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者は $\alpha$ に含めるものの $\beta$ に含めていません。  
 ・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は $\beta$ に含めていません。  
 ・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。  
 ・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。  
 ・  $\gamma$ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。  
 ・ みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。  
 ・ 「再生計画を策定した先数 $\delta$ 」は「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

### ●創業・新事業支援融資実績及び個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組実績

(単位:件、百万円)

	平成22年度取扱実績		平成23年3月末残高	
	件数	金額	件数	金額
創業・新事業支援融資実績	16	72	92	2,361
個人保証・不動産担保に 過度に依存しない融資の 取組実績	動産・債権譲渡担保融資	1	1	60
	ご町内ローン	9	65	72
	無担保ローン	1	16	62
	ご町内クイックローン	0	0	97
			(極度)	341

# トピックス

地域の皆様とともに

## 講演会

【ふじしんから】

ふじしんでは、毎年6月15日の「信用金庫の日」に「ふじしん講演会」を開催しております。入場は無料ですが、会場の都合から整理券が必要となります。特に開催のご案内などはいたしておりませんので、希望される方は6月になりましたら、お早めに最寄りの店舗へお申し付けください。

### 第32回ふじしん講演会

平成22年6月15日(火) 講師：毒蝮 三太夫 氏(俳優)

毎年6月15日の「信用金庫の日」に合わせ著名人に講演いただく恒例のふじしん講演会。22年度はテレビなどで幅広く活躍しているタレントで俳優の毒蝮三太夫氏をお招きし、「人と人とのふれあい・心の時代」と題してお話いただきました。

『君といつまでも』を熱唱しながら客席後方より登場し、会場を巡りながらご来場のお客様と次々に握手を交わしていただきました。軽妙なトークで世相を斬ったり生き方を語られ、元気であるからこそ人との触れ合いができ、名前を呼ぶだけでも触れ合いは出来ると熱く呼び掛けられました。



### ふじしん経済研究会講演会

平成23年3月11日(金) 講師：三反園 訓 氏 (テレビ朝日コメンテーター)

テーマ 一体どうなる!日本の政局と経済見通し〜政界の舞台裏。すべてお伝えします!〜

ふじしん経済研究会では毎年講演会を開催しておりますが、今回予定していた講演会の当日、東日本大震災が発生したため、参加者の安全を第一に考え、やむなく中止とさせていただきます。

## ふじしん友の会

会員の皆様の楽しい思い出づくりのため、旅行などの企画をさせていただいております。

【ふじしんから】

「ふじしん友の会」では、毎年楽しい旅行を企画しています。案内を希望されるお客様は、最寄りのふじしんのお店で、「ふじしん友の会」入会希望とお申し付け下さい。

入会金などの負担はございませんが、ふじしんとお取引があることが条件となります。

### 春の日帰り旅行【関東最大級300万本の菜の花畑と春の房総小湊温泉の旅】

花と動物たちのエンターテインメントファームとして知られるマザー牧場で国内四季折々の花が咲き誇り、中でも約300万本の菜の花畑や桜並木(約2,000本)は必見でした。

平成22年4月13日(火) 157名参加

平成22年4月14日(水) 121名参加

### 秋の一泊旅行【若狭・小浜の名勝蘇洞門めぐりとあわら温泉「かにづくし会席」の旅】

蘇洞門は若狭湾国立公園の景勝地の1つで、海岸景勝地は全長6キロメートルに亘り洞門・瀑布・断崖が見られ遊覧船めぐりにより探勝しました。重要伝統的建造物群保存地区に指定されている熊川宿に寄り、あわら温泉でかにづくし会席を堪能しました。二日目は東尋訪・永平寺・九頭龍ダムを回り、特に日本随一の奇勝として名高い東尋訪の断崖は迫力満点で、思い出づくりの旅となりました。

平成22年11月16日(火)～11月17日(水) 103名参加

平成22年11月18日(木)～11月19日(金) 61名参加



## 地域活動への参加

### ボランティア活動 献血運動

平成22年6月16日(水)及び平成22年11月16日(火)ふじしんでは昭和57年から6月15日の「信用金庫の日」にちなんで、毎年6月に献血運動を行っており、平成22年で29年目を迎えました。平成21年度からは6月と11月の年2回行うこととしており、静岡県沼津赤十字血液センターにご協力いただき、平成22年度は、ご来店いただいたお客様と当金庫役職員の合計47名が献血に協力しました。

### しんきん交通安全キャンペーン 「380万人ピカッと作戦2010」

平成22年7月15日(木)  
富士市内のショッピングセンターとJR富士駅北口の2か所において、夜間の交通事故防止を願いつつ、反射リストバンドを配布しました。



### 富士山一斉清掃

平成22年8月22日(日)

昨年に引き続き、他の参加団体とともに「平成22年度富士山一斉清掃」に参加いたしました。第31回を迎えた富士山一斉清掃は、富士山麓の5市町(富士市、富士宮市、裾野市、御殿場市、小山町)と国や県の行政機関、周辺の事業所や団体が構成する「富士山をいつまでも美しくする会」が主催しており、当金庫も理事長をはじめ本部の役職員が参加いたしました。当日は天気にも恵まれ、富士宮登山口五合目を皮切りに登山道を歩き、富士山の雄大さに触れながら環境保護活動に貢献することが出来ました。



### 平成22年度 富士まつり

平成22年7月25日(日)

毎年7月に開催される富士まつりの「市民総踊り」には、当金庫の役職員が毎年参加しています。富士まつり以外にも、各地区で開催される夏祭りには、営業店の職員が積極的に参加し、地域の行事を通じて地域の皆様との交流を深めています。



## スポーツ大会

### 平成22年度「ふじしんカップ」富士市サッカースポーツ少年団大会

平成22年8月28日(土)開幕

小学2年生から6年生までの富士市内のチームが参加しました。ふじしんでは、青少年の健全な育成を願って少年サッカー大会に協賛しています。



### 第44回富士市スポーツ祭陸上競技大会

平成22年10月31日(日)

富士市総合運動公園陸上競技場にて富士市在住・在勤・在学の多数の選手が参加しました。ふじしんは、「富士市スポーツ祭陸上競技大会」を特別協賛し応援しております。

### ふじしんゲートボール大会

平成23年2月26日(土)

ふじしんでは、毎年2月頃に「ふじしんゲートボール大会」を主催し、毎回多数のチームに参加していただいております。本年は一般26チーム、ジュニア3チームが参加し熱戦を繰り広げました。



## しんきんビジネスマッチング

### 第6回「ビジネスフェア“2010”」

平成22年11月5日(金)

“ポートメッセなごや”において、東海地区信用金庫協会が主催し、取引先企業のビジネスチャンスをつなぐバックアップするビジネスマッチングフェアが開催され、当金庫も参加しました。当フェアには、一般企業、大学、官公庁、その他の団体が多数参加し、当金庫のお取引先からも6企業が参加いたしました。

### ビジネス交流フェア

平成23年2月1日(火)

ロゼシアターにおいて、産学官連携事業・異業種交流事業の推進としてビジネスフェアが開催され、当金庫も参加しました。当日は地元企業の製品や研究の展示とともに、(株)ポッカコーポレーション前名誉会長の内藤由治氏の基調講演もあり、大変盛り上がりました。



## その他

### 業種別研究会

当金庫の店長たちがお取引先企業を訪問し、経営者からその業界の様々なノウハウを学ぶ業種別研究会。22年度は大型カッター機による裁断加工・大型リワインダーによる巻取り作業工程等、紙加工業の研究会を実施しました。これからも業界に精通した職員の育成に力を入れて、取引先の皆様からの様々な相談に的確に対応できる態勢づくりを目指します。

### 職場体験学習

平成22年度は、富士見高校、吉原第二中学校、大淵中学校の3校から合計7名の職場体験学習の受け入れをしました。研修用の端末機を使用して預金口座を作成したり、本店営業室を見学したりするなどして、金融機関の現場の雰囲気に触れていただきました。

# 総代会について

総代会等に関する情報開示

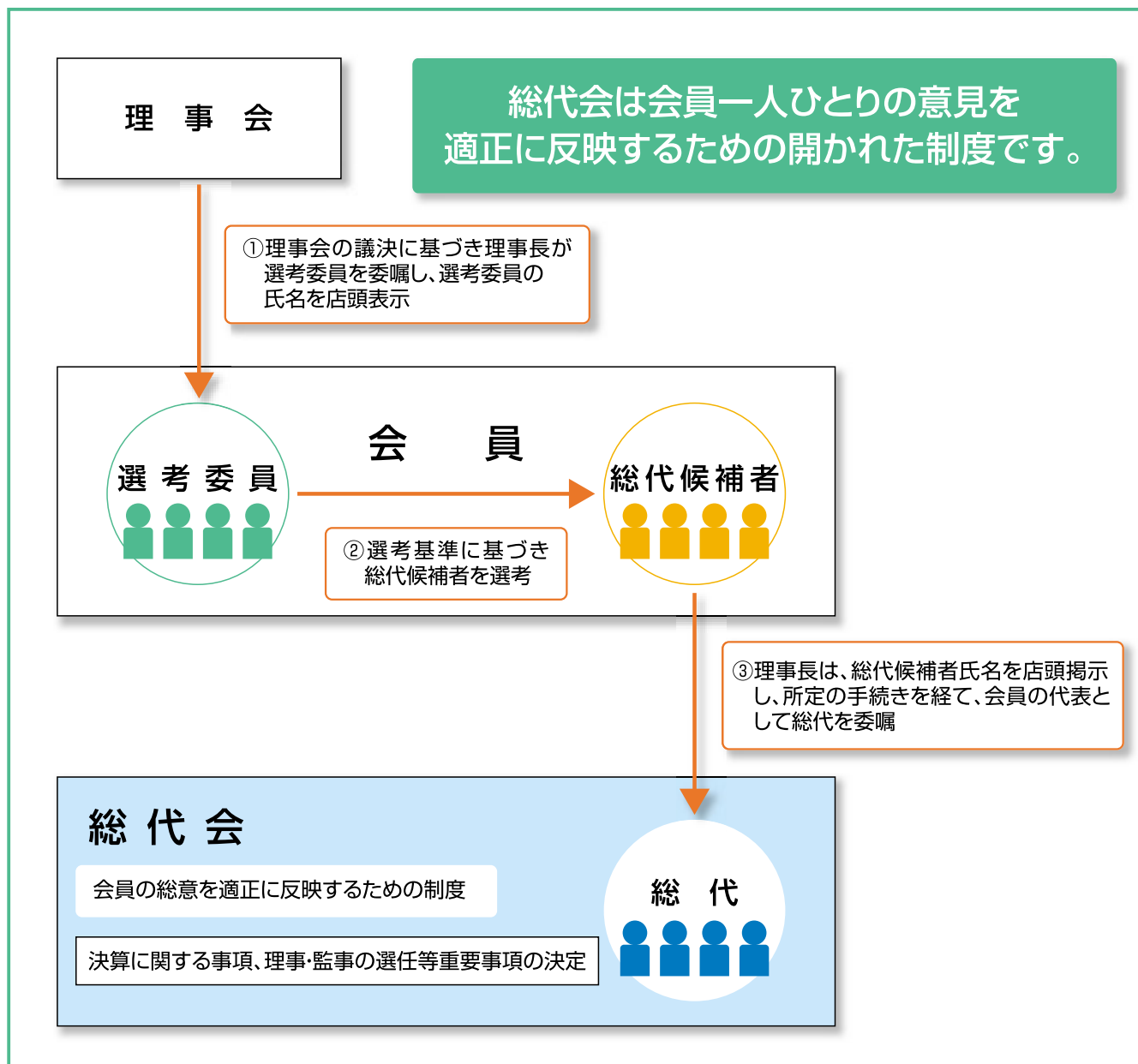
## 富士信用金庫総代会等に関する情報開示

### 総代会制度について

当金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし当金庫では、会員数がたいへん多いため総会の開催は事実上困難となっております。そこで当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、様々な経営改善に取り組んでおります。



## 総代とその選任方法

### (1) 総代の任期・定数

総代の任期は3年です。総代の定数は120人以上150人以内で、会員数に応じて選任区域ごとに定められております。なお、平成23年3月末現在の総代数は143人で、会員数は24,445人です。

### (2) 総代の選任方法

総代は会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映させる重要な役割を担っております。そこで総代の選考は、総代候補者選考基準(注)に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

- ①会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ②その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③その総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

(注)総代候補者選考基準

- ①資格要件
  - ・当金庫会員であること
- ②適格要件
  - ・金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する方
  - ・良識を持って、正しい判断ができる人であること
  - ・地域における信望が厚く、総代として相応しい人であること
  - ・地域での居住年数が長く、人縁関係が深い方
  - ・行動力があり、積極的な方
  - ・人格、見識に秀で、当金庫の発展に寄与できる方

#### ● 総代が選任されるまでの手続きについて

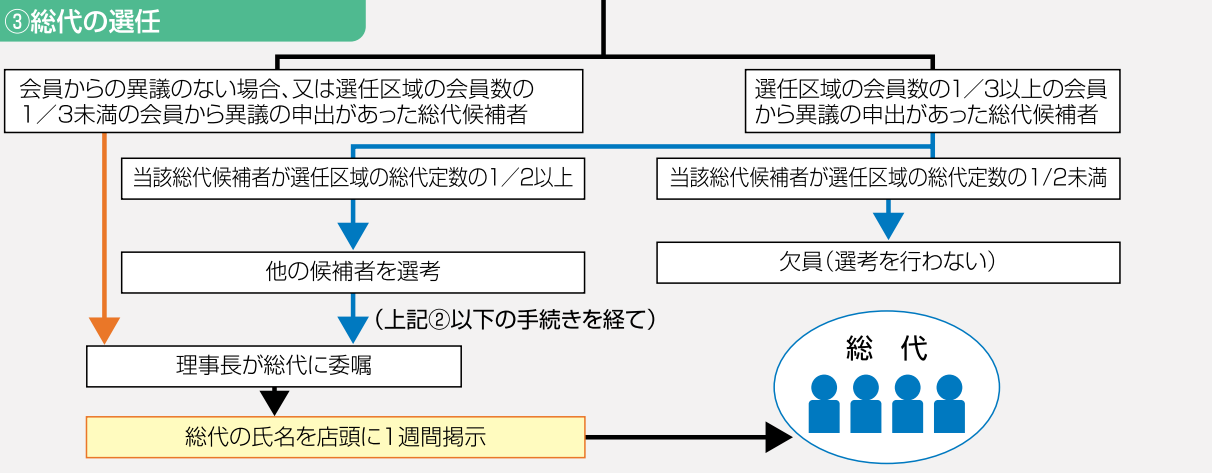
#### 地区を10区の選任区域に分け、各選任区域ごとに総代の定数を定める

- ①総代候補者選考委員の選任 理事会の議決により、各選任区域ごとに会員のうちから3名以上の選考委員を委嘱

選考委員の氏名を店頭に掲示

- ②総代候補者の選考
- 選考委員が総代候補を選考 → 理事長に報告 → 総代候補の氏名を1週間店頭掲示 → 左記掲示について静岡新聞に公告

異議申出期間(公告日から2週間以内)



## 第58期通常総代会の決議事項

第58期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり承認されました。

- ①報告事項
  - 第58期(平成22年4月1日～平成23年3月31日まで)貸借対照表、損益計算書報告の件
  - 第58期(平成22年度)業務報告書の件
  - 役員賞与支給の件
- ②決議事項
  - 第1号議案 第58期(平成22年度)剰余金処分案承認の件
  - 第2号議案 理事および監事全員任期満了に伴う選任の件
  - 第3号議案 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件



# 業務の内容

確かな信頼と充実のサービス



## 預金関係業務

種類	内容	お預け入れ期間	お預け入れ金額	
当座預金	商取引に安全で便利な小切手・手形をご利用いただくための預金です。	出し入れ自由	1円以上	
総合口座	普通預金、定期預金、定期積金、自動融資機能がセットされており、受取る、支払う、貯める、借りるが1冊の通帳でご利用いただけます。	出し入れ自由	1円以上	
普通預金	日常の出し入れをはじめ給与・年金などの自動受取り、公共料金の自動支払いなどにご利用いただけます。	出し入れ自由	1円以上	
決済性預金(無利息型普通預金)	決済用預金の3条件(無利息・要求払い・決済サービス)を満たす預金であり、預金保険制度により全額保護されます。	出し入れ自由	1円以上	
貯蓄預金	貯める、使うの2つの機能を両立させた普通預金よりも金利が有利な預金です。	出し入れ自由	1円以上	
おーきな一れ(子育て応援普通預金)	15歳未満の新規口座開設のみ適用で、300万円未満の預金に対し金額段階区分によりスーパー定期預金の段階的な利率を適用する便利でお得な普通預金です。(公共料金等の自動支払い及び配当金等の自動受取はできません。)	出し入れ自由	1円以上	
通知預金	まとまった資金の短期運用に最適です。	7日以上	10,000円以上	
納税準備預金	計画的な納税資金にご利用いただけます。利息は非課税です。	ご入金自由 引き出しは納税時	1円以上	
定期預金	期日指定定期預金	1年の据置期間経過後は満期日を自由に指定できる1年複利の預金です。	3年 (据置期間1年)	1,000円以上 300万円以内
	スーパー定期預金	まとまった資金が有利に運用していただける安心確実な預金です。	1か月以上 5年以内	1,000円以上
	変動金利定期預金	お預け入れ期間中に適用金利が市場金利に合わせて変動する金利変動型の定期預金です。	1・2・3年	1,000円以上
	大口定期預金	退職時の一時金や各種預貯金をまとめて運用するときに最適です。	1か月以上 5年以内	1,000万円以上
	年金優遇定期預金	当金庫にて年金の自動受取りを指定している方にお得な預金です。	1年以上 5年以内	300万円以内
	退職金優遇定期預金	満55歳以上の定年退職者対象の金利優遇定期預金です。	3か月以上 5年以内	300万円以上 3,000万円以内
定期積金	スーパー定期積金	毎月一定金額の積立により満期日にまとまった金額を受け取る預金です。ボーナス併用型は、6か月ごとにボーナス預金として積立することもできます。	6か月以上 60か月まで	1,000円以上
	オーダーメイド積金	お客様がプランを考慮し蓄えていくことを目的とした積立であり、ネーミングは自由に設定できます。	6か月以上 60か月まで	1,000円以上
	ほほえみプラン	当金庫にて年金の自動受取りを指定している方にお得な預金です。	12か月以上 60か月まで	20,000円以上
財形貯蓄預金	一般財形	結婚資金、教育資金などの計画的資金として積み立てる預金で、一部引き出しも可能です。	3年以上	1,000円以上
	財形住宅	住宅取得資金として積み立てる預金です。	5年以上	1,000円以上
	財形年金	老後生活資金として積み立てる預金です。	5年以上	1,000円以上

## 外国為替業務

種類	内容	お預け入れ期間	お預け入れ金額	
外貨預金	外貨普通預金	米ドル建ての外貨普通預金です。	出し入れ自由	1米ドル以上
	外貨定期預金	米ドル建ての外貨定期預金です。	1・3・6・12か月	2,000米ドル以上
外貨両替	本店では米ドル紙幣を、また、当金庫ホームページから提携先の三井住友銀行「外貨宅配」サービスをご利用いただけます。			
貿易取引	輸出手形の買取・取立、輸入信用状の発行、輸入手形の決済などの取扱いをしています。			
外国送金	海外留学などのご家族への学費、滞在費用の送金、海外からの送金のお受取りを安全確実迅速にお手伝いします。			

## 保険窓口販売業務

種類	内容	
生命保険	定額個人年金	将来受け取る年金額および死亡給付金が、加入時に確定する個人年金保険です。
	変額個人年金	運用実績に基づいて、将来受け取る年金額や解約払戻金が増減する個人年金保険です。
損害保険	住宅火災保険	建物の損害だけでなく災害時に発生する様々な費用を補償する各種の費用保険や家財への補償も地震災害特約として契約いただけます。(しんきんグッドスマイル)
	海外旅行傷害保険	海外旅行中の怪我や病気の補償を行うとともに、生活習慣の違う海外での予期せぬ賠償責任や携行品の損害、航空機の遅延といったアクシデントやトラブルに備える保険です。(しんきんグッドパスポート)
第三分野保険	がん保険	がん専用保険です。がん治療やその後のケアについての保障を提供しています。
	標準傷害保険	ケガに備えてもしもの時の安心を手ごろな保険料にて提供しています。

## 証券業務

種類	内容
投資信託の窓口販売	多くの投資家から集めた資金を資産運用の専門家である投資信託会社が運用し得られた収益を分配する商品です。
国債の窓口販売	利付国債(2・5・10年:5万円以上)、個人向け国債(固定3年・固定5年・変動10年:1万円単位)の販売を行っています。

業務の内容

預金関係業務・外国為替業務  
保険窓口販売業務・証券業務





## サービス業務

種類	内容	ご相談受け賜り時間	
相談 プラザ	各種ローンの相談	住宅ローン、マイカーローン、学資ローンなどのご相談を承ります。	
	年金相談	月曜日～金曜日 9:00～17:30	土曜日 9:00～15:00
	税務相談	顧問税理士が相続税・贈与税など、税に関するご相談を承ります。	
		毎週木曜日:9:00～17:30	

## 貸出業務

種類	内容	期間	限度額	
個人向け	我が家応援隊	当初3年・5年・10年いずれかの固定金利期間を選択し、その後再度固定金利型または変動金利型を選択できる商品です。	最長35年	5,000万円以内
	住宅ローン	住宅の新築、増改築、土地購入資金および借換などにご利用いただけます。	最長35年	8,000万円以内
	住宅借換ローン	住宅ローンの借換にご利用ください。	最長35年	8,000万円以内
	住宅改善ローン	住宅の増改築およびリフォーム資金にご利用いただけます。	30年以内	3,000万円以内
	老人及び障害者住宅整備資金	富士市と当金庫が提携し老人及び障害者に快適な生活が送れるよう専用居室等の新築・増築・改造の為の資金としてご利用いただけます。	10年以内	300万円以内
	カードローン	お使いみちは自由にご利用いただけます。(但し、事業資金は除きます。)	3年以内	50万円以内
	暮らしのローン	お使いみちは自由にご利用いただけます。(但し、事業資金は除きます。)	8年以内	500万円以内
	カーライフプラン	自動車の購入、修理、車検など関連資金にご利用下さい。	8年以内	500万円以内
	ライフサイクルローン	介護費用、冠婚葬祭費用、家電購入費用など、暮らしを快適にするための資金にご利用下さい。	5年以内	300万円以内
	急速快答	お使いみちは自由、借換えにもご利用できます。回答は60分。	5年以内	200万円以内
	進学・学資ローン	入学金、授業料、生活費などの学資資金にご利用いただけます。	5年以内	500万円以内
	快適エコローン	地球温暖化のため住宅機器導入・改修及び高効率給湯機器購入資金としてご利用いただけます。	5年以内	100万円以内
	育児支援ローン	出産・子育て・小学校入学準備に必要な資金及び生活費としてご利用いただけます。(富士市より利息分の利子補給制度付)	5年以内	100万円以内
子育て応援プラン	出産・子育て・小学校入学準備に必要な資金としてご利用いただけます。	5年以内	100万円以内	
事業者向け	一般貸付	商業手形の割引、手形貸付、証書貸付、当座貸越など用途にあわせてご利用ください。		
	事業者カードローン	事業資金として、専用カードを利用してお借入ができます。	2年以内	2,000万円以内
	ふじしんアパートローン	賃貸住宅建設、賃貸住宅(中古)購入資金など。	30年以内	2億円以内
	TKCサポートローン	TKC会員に経理指導を受けている事業者の方にご利用いただけます。	7年以内	2,000万円以内
	事業者サポートローン	商工会議所・鷹岡商工会・岳南法人会会員先への事業資金。	7年以内	5,000万円以内
	企業再生支援ローン	中小企業・個人事業者先への事業資金支援資金。	7年以内	500万円以内
	地震災害防止対策資金	地震災害を防止するために必要な設備・運転資金。	7年以内	5,000万円以内
	創業・新事業支援ローン	創業しようとしている個人、新たな事業に挑戦する法人・個人事業主への支援資金。	運転:7年以内 設備:25年以内	特に定めなし
代理貸付	信金中央金庫・日本政策金融公庫などの融資を取扱っています。			

業務の内容  
その他のサービス業務・貸出業務

## その他のサービス業務

種類	内容
給与振込	給与・ボーナスが自動的に直接お客様ご指定の預金口座に振り込まれるサービスです。
口座振替サービス	電気・ガス・水道・電話・NHK受信料などの公共料金、税金、授業料などをお客様の口座から自動的に引き落としするサービスです。
年金自動受取	国民年金・厚生年金・共済年金等各種年金の支給日にお客様の口座に自動的に振り込まれます。
夜間金庫	営業時間外にも売上金等の現金などを預けいただけます。
貸金庫	有価証券・貴金属・重要書類などのお客様の大切な財産を安全、確実に預かりいたします。
デビットカードサービス	J-Debit加盟店でお買い物やご飲食の際に、当金庫のキャッシュカードでお支払いいただけるサービスです。
Pay-easy(ペイジー)収納サービス	税金や公共料金などの各種料金を金融機関の窓口やコンビニエンスストアなどに行かなくても、パソコンや携帯電話からお支払いできるサービスです。
Pay-easy(ペイジー)口座振替契約サービス	口座振替の手続きを印鑑なしにキャッシュカードのみでお取扱いできるサービス(当庫契約先)です。
ダイレクトバンキング	ふじしんダイレクトバンキングは、1つの契約でインターネットバンキングとモバイルバンキングがご利用いただける便利なサービスです。
インターネットバンキング	お手持ちのパソコンからインターネット経由で残高照会、入出金明細照会、振込・振替などを行うサービスです。
モバイルバンキング	対応携帯電話で、お取引口座の残高や入出金明細を照会したり、振込・振替を行うサービスです。
WEB-FB	お手持ちのパソコンからインターネット経由で一括伝送(総合振込・給与振込)や残高照会、入出金明細照会等を行う、法人・個人事業者のお客様向けサービスです。
キャッシュサービス	キャッシュカード1枚で当金庫の本支店をはじめ全国の提携金融機関、ゆうちょ銀行、セブン銀行でお引き出しができます。



# 業務の内容

確かな信頼と充実のサービス

## (内国) 為替手数料

				手数料		
振込手数料	窓口受付	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	315円	
			3万円以上	1件	420円	
		他金融機関 宛 (電信、文書)	3万円未満	1件	630円	
			3万円以上	1件	840円	
	障がい者による窓口振込	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	105円	
			3万円以上	1件	315円	
		他金融機関 宛 (電信、文書)	3万円未満	1件	420円	
			3万円以上	1件	630円	
	ATM振込	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	105円	
			3万円以上	1件	315円	
		他金融機関 宛	3万円未満	1件	420円	
			3万円以上	1件	630円	
	FB(ファームバンキング) HB(ホームバンキング) モバイルバンキング インターネットバンキング による振込	当金庫本支店 宛	1万円未満	1件	105円	
			1万円以上	1件	210円	
		他金融機関 宛	1万円未満	1件	315円	
			1万円以上3万円未満	1件	420円	
3万円以上			1件	630円		
3万円未満			1件	210円		
為替自動振込	当金庫本支店 宛	3万円未満	1件	420円		
		3万円以上	1件	735円		
	他金融機関 宛	3万円未満	1件	525円		
		3万円以上	1件	735円		
送金手数料				1件	840円	
代金取立手数料	静岡手形交換所 内	小切手及び当金庫内手形			無 料	
		手形			1通	210円
	静岡手形交換所 以外	普通扱い			1通	630円
		至急扱い			1通	840円
		個別取立	普通扱い			1通
	至急扱い			1通	1,050円	
組戻料等	送金・振込組戻、不渡手形返却、取立手形組戻、取立手形店頭提示			1件	1,050円	
給与振込手数料 〔元請企業〕	給与振込の契約に基づき、 3営業日前までに明細をいただいた場合		当金庫本支店 宛		無 料	
			当金庫以外の金融機関 宛		1件	210円
	3営業日前までに明細が いただけなかった場合		当金庫本支店間		無 料	
			当金庫以外の金融機関 宛		1件	420円

業務の内容

(内国) 為替手数料  
お引き出し・ご入金

**お引き出し** 現在、節電として各営業店のATMご利用時間を19:00までとさせていただきます。

	利用時間帯	当金庫カード	他信用金庫カード	静岡銀行カード	ゆうちょ銀行カード	その他金融機関カード
平日	8:00 ~ 8:45	無 料	105円	105円	210円	210円
	8:45 ~ 18:00		無 料	無 料	105円	105円
	18:00 ~ 21:00	105円	105円	105円	210円	210円
土曜日 (祝日と重なる場合を除く)	8:00 ~ 9:00	無 料	105円	—	—	—
	9:00 ~ 14:00		無 料	無 料	105円	105円
	14:00 ~ 17:00	105円	105円	105円	210円	210円
	17:00 ~ 21:00		—	—	—	—
日曜日・祝日	8:00 ~ 9:00	105円	105円	—	—	—
	9:00 ~ 17:00			105円	210円	210円
	17:00 ~ 21:00			—	—	—

**ご入金** 現在、節電として各営業店のATMご利用時間を19:00までとさせていただきます。

	利用時間帯	当金庫カード	他信用金庫カード	静岡銀行カード	ゆうちょ銀行カード	その他金融機関カード
平日	8:00 ~ 8:45	無 料	105円	—	—	—
	8:45 ~ 18:00		無 料		105円	
	18:00 ~ 19:00		105円		210円	
	19:00 ~ 21:00				—	
土曜日 (祝日と重なる場合を除く)	8:00 ~ 9:00	無 料	105円	—	—	—
	9:00 ~ 14:00		無 料			
	14:00 ~ 21:00		105円			
日曜日・祝日	8:00 ~ 21:00	無 料	105円	—	—	—

「—」の時間帯はご利用いただけません。

土曜日と祝日が重なった場合は、祝日の対応となります。

## その他の手数料

		手数料
発行手数料	カードローン・カード	無 料
	進学カードローン・カード	無 料
	事業者カードローン・カード	無 料
	大型カードローン・カード	無 料
再発行手数料 (紛失によるもの)	通帳、証書	1枚 1,050円
	キャッシュカード	1枚 525円
	カードローン・カード	1枚 1,050円
	進学カードローン・カード	1枚 1,050円
	事業者カードローン・カード	1枚 1,050円
再発行手数料 (随証番号忘れによるもの)	キャッシュカード等全てのカード	1枚 525円
証明書発行 手数料	通常依頼先	1通 525円
		残高証明書
	住宅取得資金に係る 借入金の年末残高等	1通 525円
	その他の各種証明書	1通 1,050円
個人情報開示手数料(開示依頼書1件につき)	1件 1,050円	
普通預金入金帳発行手数料	1冊 525円	
公共工事金銭保証人保証書発行手数料	1通 3,150円	
自己宛小切手発行手数料(お客様の依頼によるもの)	1通 525円	
当座預金 関係手数料	当座預金開設手数料	1件 10,500円
	署名判登録料	新規 5,250円
		変更 5,250円
	マル専当座開設手数料	1件 3,150円
	マル専手形	1枚 525円
	約束手形帳 (50枚綴り)	署名なし 1冊 840円
		署名あり 1冊 945円
	為替手形帳(25枚綴り)	1冊 420円
	為替手形帳(50枚綴り)	1冊 840円
	小切手帳 (50枚綴り)	署名なし 1冊 630円
署名あり 1冊 735円		
夜間金庫使用料	月額 4,200円	
貸金庫使用料	第1種(75×267×548)	年額 6,300円
	第2種(115×267×548)	年額 8,820円
	第3種(175×267×548)	年額 12,600円
	第4種(235×267×548)	年額 18,900円
保護預かり手数料	国債	無 料
株式等払込手数料	取扱金額×1,000分の2.5+消費税(但し、最低手数料金額は1万円+消費税)	
貯蓄預金手数料	スウィング1回につき	105円

		手数料	
FB(ファームバンク)	基本料金	月額 1,050円	
HB(ホームバンク)	基本料金	月額 525円	
インターネット バンク	個人向け 基本料金	月額 無 料	
	法人向け 基本料金	月額 1,050円	
モバイルバンク	基本料金	月額 無 料	
アンサーサービス	通知	月額 1,050円	
	照会	月額 525円	
両替手数料 (1回の両替につき) (入出金を伴う場合 を含む) (事業資金ではない硬 貨の入金及び硬貨か ら高額通貨への両替 は無料といたします。)	・両替希望金種の合計枚数が500枚以下の場合 ・持込硬貨の合計枚数が500枚以下の場合	無 料	
	・両替希望金種の合計枚数が501枚以上1000枚以下の場合 ・持込硬貨の合計枚数が501枚以上1000枚以下の場合	315円	
	・両替希望金種の合計枚数が1001枚以上2000枚以下の場合 ・持込硬貨の合計枚数が1001枚以上2000枚以下の場合	525円	
	・両替希望金種の合計枚数が2001枚以上3000枚以下の場合 ・持込硬貨の合計枚数が2001枚以上3000枚以下の場合	735円	
以下同様に、1000枚毎に210円加算			
住宅ローン期限前繰上げ返済、貸出条件変更手数料 (住宅ローン残金の一部または全部をまとめ返済する場合、返済条件を変更する場合)		5,250円	
消費者ローン貸出条件変更手数料		3,150円	
事業性ローン貸出条件変更手数料		21,000円	
不動産担保 取扱手数料	新規設定	極度額(設定額)5千万円以下	31,500円
		極度額(設定額)5千万円超	52,500円
	極度増額・追加担保設定	金額にかかわらず	21,000円
	住宅ローンの場合		21,000円